第51号議案

平成30年度蒲郡市モーターボート競走事業会計決算の認定について

平成30年度蒲郡市モーターボート競走事業会計決算を、地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第4項の規定により認定に付する。

令和元年9月5日提出

蒲郡市長 稲葉正吉

平成30年度蒲郡市モーター

(1) 収益的収入及び支出

収 入

		Ť				算		
区	分	当初予算額	補	正	予	算	額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規定による支出額に 係 る 財 源 充 当 額
第1款 競艇	事業収益	95, 201, 200, 000					0	0
第1項 営	業 収 益	95, 145, 616, 000					0	0
第2項 営 🦸	業 外 収 益	55, 584, 000					0	0

支 出

		予		算	
区分	当 初 予 算 額	補正予算額	予備費 支出額	流用増減額	地 方 公 第 24 業 第 3 項 条 第 2 に ま 定 出 額
第1款 競艇事業費用	93, 169, 200, 000	0	0	0	0
第1項 営 業 費 用	91, 200, 657, 000	0	0	0	0
第2項 営業外費用	1, 948, 543, 000	0	0	0	0
第3項 予 備 費	20, 000, 000	0	0	0	0

ボート競走事業決算報告書

(消費税及び地方消費税込 単位:円)

額						
合	# 	決 算	額	予算額に比っ決算額の増減	備	考
	95, 201, 200, 000	97, 588	3, 997, 887	2, 387, 797,	887	
	95, 145, 616, 000	97, 506	5, 002, 539	2, 360, 386,	539 (うち仮受消費	税等 6,599,325円)
	55, 584, 000	82	2, 995, 348	27, 411,	348 (うち仮受消費	税等 3,264,489円)

※仮受消費税等は仮受消費税及び地方消費税

(消費税及び地方消費税込 単位:円)

額						
小計	地方公第 26 業第 2項 条第 2項 規定 は 額	合 計	決 算 額	地 企 業 条 の よ な に 越 数 に 越	不用額	備考
93, 169, 200, 000	0	93, 169, 200, 000	92, 298, 378, 507	0	870, 821, 493	
91, 200, 657, 000	0	91, 200, 657, 000	90, 372, 288, 778	0	828, 368, 222	(うち仮払消費税等
1, 948, 543, 000	8, 543, 000 0 1, 94		1, 926, 089, 729	0	22, 453, 271	765, 988, 262円)
20, 000, 000	0	20, 000, 000	0	0	20, 000, 000	

※仮払消費税等は仮払消費税及び地方消費税

(2) 資本的収入及び支出

収 入

			予	算	
区	分	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法 第 26 条 の 規 定 による繰越額に 係る財源充当額
第1款 資 2	的収入	2, 000, 000, 000	0	2, 000, 000, 000	0
第1項 繰	入 金	0	0	0	0
第2項 償	還金	2, 000, 000, 000	0	2, 000, 000, 000	0

支 出

			予		算		
区	分	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額	
第1款 資	資本的支出	3, 090, 500, 000	0	0	3, 090, 500, 000	0	
第1項	建設改良費	311, 388, 000	0	0	311, 388, 000	0	
第2項	企業債償還金	286, 522, 000	0	0	286, 522, 000	0	
第3項	投資	2, 482, 590, 000	0	0	2, 482, 590, 000	0	
第4項	予 備 費	10, 000, 000	0	0	10, 000, 000	0	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額988, 185, 417円は、減債積立金286, 521, 457円、建設改良積立金202, 846, 260円、過年度分損益勘定留保資金482, 590, 000円及び当年度分消費税資本的収支調整額16, 227, 700円で補てんした。

(消費税及び地方消費税込 単位:円)

額				
継 続 費 逓 次 繰 越 額 に 係 る	合 計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
財 源 充 当 額				
0	2, 000, 000, 000	1, 500, 000, 000	△ 500,000,000	
0	0	0	0	(うち仮払消費税等 0円)
0	2, 000, 000, 000	1, 500, 000, 000	△ 500, 000, 000	

※仮払消費税等は仮払消費税及び地方消費税

(消費税及び地方消費税込 単位:円)

額			翌年	度繰	越額		
継続費逓次繰越額	合 計	決 算 額	地企業条 公法条 定規 機 る 乗 に越 る	継続費 歩 雑越額	合 計	不用額	備考
0	3, 090, 500, 000	2, 488, 185, 417	0	0	0	602, 314, 583	
0	311, 388, 000	219, 073, 960	0	0	0	92, 314, 040	
0	286, 522, 000	286, 521, 457	0	0	0	543	(うち仮払消費税等 16, 227, 700円)
0	2, 482, 590, 000	1, 982, 590, 000	0	0	0	500, 000, 000	
0	10, 000, 000	0	0	0	0	10, 000, 000	

※仮払消費税等は仮払消費税及び地方消費税

平成30年度蒲郡市モーターボート競走事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

1 }	営	業	収	益				
(1)	開	催		収	益	92, 829, 043, 000		
(2)	開	催事	務号	受 託 収	益	175, 949, 268		
(3)	場	間場外発	売事	務受託収	益	2, 149, 741, 777		
(4)				ア 川 三務受託収	崎 益	412, 354, 361		
(5)				ア 名 古 :務受託収	屋益	1, 624, 230, 680		
(6)				ト ピ ア		56, 393, 260		
(7)				ットショッ 事務受託収		32, 414, 013		
(8)	そ	の他	営	業収	益	219, 276, 855	97, 499, 403, 214	
2	営	業	費	用				
(1)	施	設	管	理	費	403, 518, 705		
(2)	競	走	実	施	費	54, 399, 477, 433		
(3)	販	売	促	進	費	802, 725, 533		
(4)	ボ・	ートピア	川崎	発売事業	費	603, 736, 675		
(5)	ボー	ートピア	名古月	屋発売事業	費	2, 582, 000, 714		
(6)	3.3	ニボート	ピアタ	栄発売事業	費	623, 869, 107		
(7)	ボー 高			ットショッ 事 業		477, 626, 250		
(8)	場	間場外列	発売:	委託事業	費	27, 946, 309, 152		
(9)	場	間場外多	発売:	事務受託	費	420, 663, 524		
(10)	総		係		費	508, 795, 777		
(11)	減	価	償	却	費	828, 930, 558		
(12)	資	産	減	耗	費	8,724,468	89, 606, 377, 896	
Ť	営	業	利	益				7, 893, 025, 318

3 営 業 外	収 益				
(1) 使	用	料	26, 971, 051		
(2) 受取利息	、及び配当	金	1, 073, 941		
(3) 長期前	受 金 戻	入	35, 330, 522		
(4) 雑	収	益	16, 355, 345	79, 730, 859	
4 営 業 外	費用				
(1) 支 払 系 企 業 債		び 費	2, 478, 063		
(2) 雑	支	出	777, 886, 434		
(3) 繰	出	金	1, 918, 000, 000	2, 698, 364, 497	△ 2, 618, 633, 638
経常	利 益				5, 274, 391, 680
当 年 度	純 利 社	益			5, 274, 391, 680
前年度繰越	利益剰余金	È			2, 039, 672, 218
その他未処分利	日益剰余金変動物	須			489, 367, 717
当年度未处。	分利益剰余金	È			7,803,431,615

平成30年度蒲郡市モーター

(平成30年4月1日から

							剰					
						資	本	剰	余	金		
		資 本 金	受評	贈	財	産額	補	助	金	資石	本 剰	金計
前:	年度末残高	21, 180, 358, 768				0			0			0
前:	年度処分額	1, 204, 019, 875				0			0			0
議	会の議決による処分額	1, 204, 019, 875				0			0			0
	減債積立金 の 積 立	0				0			0			0
	利益積立金 の 積 立	0				0			0			0
	建設改良積 立金の積立	0				0			0			0
	資本金への 組 入 れ	1, 204, 019, 875				0			0			0
注如	会による分額	0				0			0			0
処	分後残高	22, 384, 378, 643				0			0			0
当:	年度変動額	0				0			0			0
積	資立金の取崩し	0				0			0			0
	当年度純利益	0				0			0			0
当	年度末残高	22, 384, 378, 643				0			0			0

ボート競走事業剰余金計算書

平成31年3月31日まで)

(単位:円)

余		金		
利	益) 余	金	
減 債	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利 益 剰 余 金合 計	資本合計
2, 549, 875, 801	246, 104, 324	9, 107, 692, 093	11, 903, 672, 218	33, 084, 030, 986
0	5, 864, 000, 000	△ 7, 068, 019, 875	△ 1, 204, 019, 875	0
0	5, 864, 000, 000	△ 7, 068, 019, 875	△ 1, 204, 019, 875	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	5, 864, 000, 000	△ 5,864,000,000	0	0
0	0	△ 1, 204, 019, 875	△ 1, 204, 019, 875	0
0	0	0	0	0
2, 549, 875, 801	6, 110, 104, 324	(繰越利益剰余金) 2,039,672,218	10, 699, 652, 343	33, 084, 030, 986
△ 286, 521, 457	△ 202, 846, 260	5, 763, 759, 397	5, 274, 391, 680	5, 274, 391, 680
△ 286, 521, 457	△ 202, 846, 260	489, 367, 717	0	0
0	0	5, 274, 391, 680	5, 274, 391, 680	5, 274, 391, 680
2, 263, 354, 344	5, 907, 258, 064	(当年度未処分利益剰余金) 7,803,431,615	15, 974, 044, 023	38, 358, 422, 666

平成30年度蒲郡市モーターボート競走事業剰余金処分計算書

(単位:円)

		資 本 金	資本剰余金	未処分利益剰余金
	当年度末残高	22, 384, 378, 643	0	7, 803, 431, 615
	議会の議決による処分額	489, 367, 717	0	△ 2, 489, 367, 717
	減債積立金への積立	0	0	0
	利益積立金への積立	0	0	0
	建設改良積立金への積立	0	0	0
	一般会計への繰出し	0	0	△ 2,000,000,000
	資本金への組入れ	489, 367, 717	0	△ 489, 367, 717
				(繰越利益剰余金)
	処 分 後 残 高	22, 873, 746, 360	0	5, 314, 063, 898

平成30年度蒲郡市モーターボート競走事業貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位:円)

資産の部

1 固	定資産			
(1) 有	下形 固 定 資 産			
イ	土	地	5, 402, 387, 629	
口	建	物 7, 271, 064, 03	9	
	減価償却累計	額 △ 1,173,439,41	<u>6</u> , 097, 624, 624	
ハ	建物附属設	備 3,065,941,83	8	
	減価償却累計	額 △ 812,947,65	9 2, 252, 994, 179	
=	構 築	物 2, 121, 353, 12	7	
	減価償却累計	額 △ 406,876,39	3 1,714,476,734	
ホ	機械及び装	置 1,523,209,46	1	
	減価償却累計	額 △ 609, 100, 90	<u>7</u> 914, 108, 554	
^	車両及び運搬	具 3,938,20	9	
	減価償却累計	額 △ 2,318,01	<u>6</u> 1, 620, 193	
F	船	舶 7,659,58	8	
	減価償却累計	額 △ 2,835,01	<u>1</u> 4, 824, 577	
チ	工具器具及び備	品 1,345,640,02	8	
	減価償却累計	額 △ 934, 373, 43	<u>0</u> 411, 266, 598	
У	建設仮勘	定	3, 560, 000	
有	下形 固 定 資 産 つ	合 計		16, 802, 863, 088

(2) 投資その他の資産				
イ 出 資 金		2, 185, 250, 000		
口基金				
(イ) モーターボート競走事業財政調整基金	2, 829, 030, 000			
基 金 合 計		2, 829, 030, 000		
ハその他の投資	-	19, 790		
投資その他の資産合計			5, 014, 299, 790	
固定資産合計				21, 817, 162, 878
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			21, 118, 472, 624	
(2) 未 収 金			2, 602, 689, 449	
(3) その他流動資産			500, 000, 000	
流動資産合計				24, 221, 162, 073
資 産 合 計				46,038,324,951
	負 債	の部		
3 固定負債				
(1) 企 業 債				
建設改良費等の財イ源に充てるための				
企業債	-	1, 976, 546, 295		
企 業 債 合 計			1, 976, 546, 295	
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金	-	203, 306, 423		
引 当 金 合 計			203, 306, 423	
固定負債合計				2, 179, 852, 718

4 流 動 負 債 業 (1) 企 債 建設改良費等の財 源に充てるための 企 業 債 286, 808, 049 業債 合 計 企 286, 808, 049 (2) 未 払 金 4, 167, 450, 866 (3) 引 当 金 イ賞与等引当金 31, 146, 220 引 当 金 合 計 31, 146, 220 (4) その他流動負債 744, 524, 759 流動負債合計 5, 229, 929, 894 5 繰 延 収 益 (1) 長期前受金 358, 798, 252 (2) 収益化累計額 △ 88, 678, 579 繰延収益合 計 270, 119, 673 計 負 債 合 7, 679, 902, 285 資 本 部 の 資 本 金 22, 384, 378, 643 余 金 (1) 利益剰余金 イ 減 債 積 立 金 2, 263, 354, 344 建設改良積立金 5, 907, 258, 064 当年度未処分 利益剰余金 7, 803, 431, 615 利益剰余金合計 15, 974, 044, 023 余 金 合 計 15, 974, 044, 023

38, 358, 422, 666

46,038,324,951

資

本

負債資本合計

合

計

I 重要な会計方針

- 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法 出資金 原価法
- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)

ア 減価償却の方法

建物定額法建物附属設備定額法構築物定額法機械及び装置定額法車両及び運搬具定額法船舶定額法工具器具及び備品定額法

イ 主な耐用年数

建物10~39年建物附属設備8~17年構築物10~17年機械及び装置6~22年

車両及び運搬具 4年

船舶 $4\sim5$ 年 工具器具及び備品 $5\sim10$ 年

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

ア 減価償却の方法

ソフトウェア 定額法

イ 主な耐用年数

ソフトウェア 5年

(3) リース資産

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

- 3 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

職員及び臨時従事員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、「退職手当の負担に関する取り決め」に基づき、 一般会計が負担する部分を除く額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員及び臨時従事員の期末・勤勉手当の支給及び当該支給に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

- 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
- Ⅱ キャッシュ・フロー計算書等関連 該当事項なし
- Ⅲ セグメント情報に関する注記
 - 1 報告セグメントの概要 モーターボート競走事業会計は、報告セグメントが1つのため、記載を省略している。
- IV その他の注記
 - 1 引当金の取り崩し
 - (1) 退職給付引当金の目的使用による取り崩し 当事業年度において、退職手当として31,462,210円を支給するため、 退職給付引当金31,462,210円を使用した。
 - (2) 賞与等引当金の目的使用による取り崩し 当事業年度において、期末手当及び勤勉手当を支給し、これらに係る法定福利費を 支出するため、賞与等引当金31,909,457円を使用した。